

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施事業一覧

No	事業名	事業概要	総事業費 (円)	交付金充当額 (円)	事業の成果・効果
1	湯浅町版定額給付金事業	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、国の特別定額給付金とともに外出自粛要請等に伴う住民の心身損害に対して給付金を給付する。	117,420,000	117,420,000	町民全体の99.8%に対して、感染拡大防止に留意しつつ、住民の不安を取り除き家計への支援を行うことができた。
2	湯浅町持続化給付金事業	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、経営が悪化し、国の持続化給付金の給付を受けた事業者に対して、加算給付する。	147,096,000	138,951,513	営業自粛等により売上が低下している町内事業者に対して支援することができた。
3	水道事業会計負担金	新型コロナウイルス感染症による生活や経済活動の負担軽減のため、水道基本料金を免除する。	59,188,945	59,188,945	各家庭や事業者において、在宅時間が増加したことに加え、手洗い・うがいの勧奨等により水道使用量が増加傾向にあったため、経済的な負担軽減の効果があつたと考えられる。
4	避難所における感染症対策事業	避難所開設時における新型コロナウイルス感染症対策として、必要な物品・備品を購入する。	18,253,604	18,253,604	コロナ禍以降、幸い避難所を開設することはなかったが、職員向けに購入した避難テント等の設営研修を実施する等、有事に備える訓練ができた。避難先での感染への不安を取り除き、ためらわず避難するよう呼びかけることができるようになった。また、リスクの高い高齢者の健康を保つための簡易ベッド導入のきっかけとなった。
5	湯浅町障がい者就労者支援臨時給付金事業	新型コロナウイルス感染症の影響で事業所等が休業及び閉鎖されたことを踏まえ、令和2年2月13日から令和2年8月1日時点において湯浅町に居住し、障がい者福祉サービスにおける就労継続支援A型及び就労継続支援B型において就労している方へ臨時的措置を実施する。	2,317,000	2,317,000	対象者46人で230万円を給付し、特に就労継続支援B型については、雇用契約ではないため国や県の支援制度が無い状態であったので、喜びの声があつた。
6	湯浅町新型コロナウイルス感染症拡大予防対策事業	新型コロナウイルス感染症の影響のもと、感染拡大予防に努めながら平時の保健事業から災害対応まで、住民の健康と生命を守るために必要な物品を整備する。	1,960,732	1,960,732	急激な感染拡大の対策として、アルコール消毒液やマスクといった物資を速やかに用意し、加えて窓口業務で設置するアクリル等を購入したことにより、町民に安全と安心を確保することができた。
7	湯浅町特別出産給付金	新型コロナウイルス感染症緊急経済対策の一環として、経済的負担や精神的負担が大きい産婦に対し経済的支援を行うとともに、子どもの健やかな成長を応援する。	5,100,000	5,100,000	行政が子育て世代を支えるという姿勢を示すことにより、コロナ禍の困難な状況の中で出産・育児をしなければならない産婦の不安を経済面・精神面で和らげることができた。
8	湯浅町高齢者インフルエンザ予防接種特別助成事業	冬季における新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、インフルエンザの流行による有症状者の医療機関への外来受診を抑制し、医療体制の維持を図る。	4,067,106	4,067,106	予防接種を受ける者が増え、予防接種の重要性を意識づけする機会となったことに加え、医療機関への外来受診抑制及び医療体制の維持が図られた。
9	公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金	学校の臨時休業等の期間中も切れ目のない学習環境を提供するため、GIGAスクール構想の実現に向け、小中学校の校内LAN及び電源キャビネットを整備する。	44,330,000	22,046,000	普通教室、特別教室に無線アクセスポイントを設置し、高速大容量無線LANで接続できる通信環境となり、コロナ感染拡大による学校休業時のオンライン授業の環境が整えられた。
10	公立学校タブレット整備事業	新型コロナウイルス感染症に備えた学習環境を整備するため、GIGAスクール構想の実現に向け、小中学校の児童生徒にタブレットを整備する。	27,535,900	27,535,000	これまでICTを活用した授業は教師による一斉授業だったが、一人一台のタブレット端末により、個別学習や個に応じた指導、協動的な授業が可能となった。コロナ感染拡大による学校休業時に必要な会議システムや家庭学習のためのデジタル教材を整備できた。
11	児童生徒新型コロナウイルス感染予防対策事業	小中学校等における新型コロナウイルス感染症拡大予防のための物品を整備する。	3,160,100	3,160,100	アルコールによる手指消毒の徹底、サーキュレーターによる換気などにより、小中学校等でコロナ感染拡大を引き起こすことなく授業実施ができた。
			430,429,387	400,000,000	